



2022年5月9日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 電 響 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 坂 田 周 平
コ ー ド 番 号 8 1 4 4 東 証 ス タ ン ダ ー ド 市 場
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 統 括 部 長
兼 経 理 部 長 栗 嶋 裕 充
(TEL 06-6644-6711)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期において、最近の業績の動向を踏まえ、2021年5月13日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 58,500	百万円 1,050	百万円 1,750	百万円 1,250	円 銭 204 91
今回修正予想(B)	53,747	611	1,056	613	101 19
増減額(B-A)	△4,753	△439	△694	△637	—
増減率(%)	△8.1	△41.8	△39.7	△51.0	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	57,905	1,222	1,870	1,279	209 75

※ 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首より適用しておりますが、前回発表予想数値は当該会計基準等を適用する前の数値となっております。なお、当該会計基準等の適用による影響額は、売上高△1,816百万円、営業利益293百万円、経常利益△1百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△1百万円であります。

2. 修正の理由

2022年3月期通期連結業績につきましては、前連結会計年度のコロナ特需や巣籠り需要の反動に加え、当連結会計年度におきましても同感染症の第4波・第5波及び第6波の到来により断続的に緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が発出され、個人消費が低迷、販売活動に大きな影響を及ぼすこととなりました。

こうした中で、当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症と共存する新しい生活様式の下での消費者の購買行動の変化に対応する商品の発掘やECサイトへの販売強化等、積極的な営業施策を推進してまいりましたが、夏冬の天候不順による季節商品の低迷等も重なり、連結の売上高は前回の予想を下回る見込みとなりました。

また、利益面におきましても、米中摩擦に端を発した世界的な半導体、部品・原材料不足の深刻化や原材料費高騰等の影響もあり、販売費及び一般管理費全般の見直しを図ったものの、売上減少と売上総利益率の低下による影響が大きく前回予想を下回る見込みとなったため、上記の通り修正いたします。

※ 上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上